

まちの応援マガジン いなわしろ

# 広報 猪苗代

Nov.2014

11

No.649



ふくしま駅伝  
猪苗代町チーム

11.16(日) 7:40 スタート 応援よろしくお願いします！



## ◆目指す生徒像

- ①大学や短大などの上級学校への進学や公務員などを志し、自己を高めようとする意欲の高い生徒
- ②上級学校進学後に将来社会人として地域社会に貢献しようとする意欲の高い生徒

## ◆4つの特徴

- ①一人一人を大切にしたいきめ細かな授業
- ②専門学校から大学までの生徒の進路希望に応じた進路指導
- ③国語・数学・英語の3教科における習熟度別授業
- ④充実した朝学習による学習意欲の向上及び基礎学力の定着

進学や公務員を目指すなら普通科。  
少人数ならではのきめ細かな  
授業が実施されています。



## 【授業の様子】



猪苗代高校ホームページ <http://www.inawashiro-h.fks.ed.jp/>



ホームページには校内の話題が満載です。学校案内・学科情報や入試情報なども掲載しています。



## ◆猪苗代高校の制服◆

【夏服】



ブレザーも  
いいけど、  
やっぱり学ラン！

【冬服】



【冬服】



紺のブレザーに白いセーラー  
ブラウス。大きな襟とリボン  
がポイントです。

【夏服】



特集

猪苗代高校

# 入学のすゝめ

スキー、デュアルシステム、少人数教育…。  
猪苗代高校についてのキーワードは数多くあります。  
でも、どんな学校なのかは実際にのぞいてみなければ分かりません。  
今月号では、そんな猪苗代高校の魅力について紹介します。

## 【校訓】

「英知、忍耐、勤労」

【生徒数】		11月1日現在			
学科	学年	1	2	3	計
普通科		30人	27人	29人	86人
国際観光科		28人	26人	24人	78人
計		58人	53人	53人	164人

私たちが  
ご案内します

猪苗代高校生徒会の皆さん

(写真左から) 大場明美さん(3年)、西館麻奈さん(2年)、  
長谷川杏樹さん(2年)、横田遥さん(2年)、小椋美希さん(2年)、  
加藤彪さん(3年)、神圭佑さん(3年)、渋谷徳之さん(2年)、  
鈴木柊也さん(3年)、坂本直俊さん(3年)。



就職はもちろん、  
資格取得を生かして  
大学進学への道も開けます。



## ◆目指す生徒像

- ①観光に関する基礎・基本を習得し、さらに観光に関する総合的な力を身に付け、観光産業を含め、さまざまな分野で活躍しようとする意欲の高い生徒
- ②国際観光科で学んだことを生かして、さらに大学等で学びを深めようとする意欲の高い生徒

## ◆4つの特徴

- ①観光関連企業<sup>※</sup>の一流の実務者による講義・演習
- ②デュアルシステムによるホテル・旅館での実習
- ③商業関連の実務的な資格取得（簿記検定、情報処理検定等）
- ④資格取得を生かした大学等の上級学校への進学指導

※「デュアルシステム」とは、企業での実習と学校での講義などを組み合わせて実施することにより、若者を一人前の職業人に育てる実践的な教育・職業能力開発事業のことをいいます。

地域の特長を生かし、宿泊しながらのホテル実習などで、実際に働く現場などを体験します。学校生活だけでは学ぶことができない社会人としてのマナー、ルールなどを身につけることができます。

1年生では、町内の観光資源を見学し、地元観光の活性化には何が必要かを考えます。



◀土津神社・天鏡閣・迎賓館・野口英世記念館・猪苗代湖などの観光資源をいかに生かすかを学習します。また、食事をしながら、テーブルマナーについても学習します。

2年生では、ホテルの仕事やネイチャーガイドについて学習し、サービス技術を身に付けます。



◀実際にホテルへ行き、施設見学やサービスの仕方について学習します。また、五色沼周辺の自然観察を行い、ネイチャーガイドの仕方なども学習します。

3年生では、旅行業について学習し、旅行プランの作成を行います。



◀旅行代理店の支店長から魅力的な旅行プランの作成方法について講義を受け、実際に作成します。また、効果的なプレゼンテーションの仕方などについても学習します。



小檜山健汰さん

（平成25年度卒、国際観光科）

グランドサンビア猪苗代リゾートホテル勤務。料飲部門で働く。高校では野球部に所属。ポジションはキャッチャー、主将も務めた。

## 自分に合った仕事を探してほしい

今の仕事に就いたきっかけは、「デュアルシステム」の研修でした。研修の時に、「自分に向いているかも」「研修で学んだことを生かせたら」と思ったのです。

実際の仕事では、サービスをする順番やグラスの配置など、細かいところまで気を配らなければなりません。厳しいですが、その分やりがいも感じています。

まだまだ知らないことがたくさんあって、毎日が勉強ですが、いろいろ学んで、お客さんに喜ばれるサービスを提供してい

たいです。自分の笑顔や頑張り、リピーター増加につながったらいいなと思っています。

私は、高校を卒業したら就職しようと思っていたので、猪苗代高を選びました。家から近かったことも理由の一つですが、国際観光科だと就職に有利だと思ったからです。その考えに間違いはありませんでした。

高校卒業後、就職したいと考えているなら国際観光科がおすすめです。いろいろな資格も取れますし、デュアルシステムでいろいろ学んで、自分に合った仕事を探してほしいです。

デュアルシステムが就職に生かされています



## 少人数ならではの良さがあります

中学生の頃は、大学進学を考えていませんでした。当時、高校を卒業したらサービス業の仕事に就きたいと思っていたので、国際観光科を選びました。

1年生の時に、元銀行員の先生の話を聞いて、進学すれば就職の幅が広がることを知り、大学に行こうと思いました。

猪苗代高には、少人数ならではの魅力があります。先生たちは、とても親身に進路の相談に乗ってくれます。

推薦入試で大学への進学を目指していた私に、小論文や面接を熱心に指導してくれました。

のびのびとした環境の中で学習できたことも私にとっては良かったです。違う高校に行っていたら、きっと福島大には進学できなかったと思います。

また、クラス替えがなかったこともあり、友人関係も良好で、楽しい高校生活を送ることができました。

商業系の資格を取るため町外の高校に進学したいと思う人もいますが、国際観光科でも取得できます。高校は、名前や偏差値で決めるのではなく、やりたいことを考えて選ぶことが大事だと思います。



難波彩香さん

（平成24年度卒、国際観光科）

福島大学2年、経済経営学類 企業経営専攻。高校時代に取得した全商簿記1級の資格を生かして推薦入学。税理士を目指す。

取得した資格を生かして進学する道もあります



地域と共に歩んできた猪苗代高の歴史を紹介します



## 【猪苗代高校の歴史】

昭和15年（1940年）

猪苗代町裁縫女学校を町立猪苗代実科高等学校として設立認可、猪苗代尋常高等小学校に併設

昭和18年（1943年）

町立猪苗代実科高等学校を町立猪苗代高等学校に改名

昭和22年（1947年）

町立猪苗代高等学校に中学校を併設

昭和23年（1948年）

県立若松商業高校の定時制農業科猪苗代分校を設置

同年8月

町立猪苗代高等学校と定時制農業科が合併し、県立猪苗代高校として独立（定時制農業科35名、家庭科29名）

昭和28年（1953年）

県高校スキー大会で初優勝

昭和30年（1955年）

短期産業課程を樋ノ口に設置、農業科、家庭科各20名募集

昭和32年（1957年）

生徒募集定員、普通科180名、農業科・家庭科各40名、定時制農業科・家庭科各10名、短期産業課程農業科・家庭科各10名

昭和33年（1958年）

定時制課程廃止

昭和35年（1960年）

短期産業課程廃止、町立産業高等学校として切替発足

昭和37年（1962年）

全国高校駅伝競走に福島県代表として初出場

昭和39年（1964年）

定員を大幅に改正（普通科110名、農業科50名、家政科55名）

昭和40年（1965年）

全国高校駅伝競走に東北代表として2度目の出場（15位）

昭和48年（1973年）

農業科募集停止、生徒募集定員、普通科180名、家政科45名

昭和49年（1974年）

・全国高等学校総合体育大会（インターハイ）スキー競技で男女共に総合準優勝  
・校舎改築竣工記念行事式典



# 部活動

さまざまな部活動、同校会などがあり、精力的に活動しています



## サッカー部

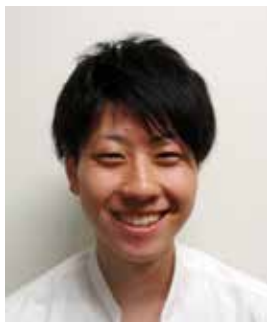
僕たちサッカー部は毎日楽しく明るく活動しています。3年生が引退して、今新チームがスタートしたところです。冬場には練習の一環としてフットサルにもチャレンジし、個々の技術力向上を目指しています。



渋谷 徳之 主将

## バスケット部

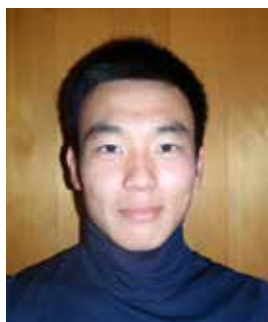
私たちバスケットボール部は、4月から県大会出場という大きな目標に向かって取り組んできました。そのために、走力アップと基礎技術の向上を目指して頑張っています。専門の先生の指導もしっかりと受けられるので、初心者でもメキメキと実力をつけられます。



佐藤 大成 主将

## スキー部

スキー部の部員は、個人個人目標を設定し、日々トレーニングに励んでいます。2013～2014シーズンは、長谷部尚仁(アルペンスキー)が全国高等学校選抜スキー大会大回転競技で優勝し、渡部大輝(コンパインド)はインターハイで9位入賞しました。このようにスキー部には、全国で活躍する選手が多く在籍しています。普段の練習のほか、磐梯山登山や猪苗代湖一周(ロードバイク)など、猪苗代の大



長谷部 尚仁 主将

## バドミントン部

私たちバドミントン部は、楽しく元気に部活動に取り組んでいます。活動内容は、大会で好成績を残せるように、基礎から応用まで幅広く練習しています。今年は体育館を常時半面使えるので、一人一人のレベルアップはもとより、チーム全体の底上げをしていきたいと考えています。



小俣 汰葵 主将

## J R C 委員会

私たちJ R C委員会は、校内ではキャップ回収、募金、J R C新聞の作成、校外の活動では、町内のゴミ拾いやボランティア活動などを行ってきました。また、みんなが委員長にだけ頼られないように、部署分けなどしているので、一人一人が自分の力を発揮することができます。



長谷川 杏樹 委員長

## 部活動

◆野球部 ◆バレーボール部 ◆柔道部  
◆卓球部 ◆美術部

## 同校会・委員会

◆茶道同好会 ◆創作文芸同好会 ◆科学研究同好会 ◆パソコン同好会  
◆吹奏楽委員会 ◆保健委員会 ◆図書委員会 ◆生活委員会  
◆出版委員会 ◆視聴覚委員会

## 地域の皆さまに愛される学校に

### 朝学習から始まる1日



二瓶 晃一 校長

本校の1日は、8時30分から10分間の「朝学習」で始まる。わずか10分間だが、生徒全員が学習に取り組む。学習内容は生徒が自分で決め、授業の予習をする者や小説を読む者など、さまざまである。しかし、共通しているのは、全員が真剣に取り組んでいることである。この取り組みは、導入時から上手くいった訳ではない。上手くいくようになったのはここ数年だと聞いている。「朝学習」は、我が校に良い効果をもたらしてくれているように思う。まず、本校では遅刻をする者が皆無である。また、落ち着いた学校生活を送り、授業態度も良い。あいさつもしっかりといえる。さらに、帰りの清掃活動をきちんとやるのも、朝のスタートがしつかりしてい

ることに起因していると捉えている。

### 地域を支える人材を輩出

冒頭で学校の様子の一端を記述しましたが、本校は今年度で創立67年を迎えます。地域の要請に応えながら、地域を支える有為な人材を数多く輩出してきました。現在、卒業生がさまざまな分野において指導的な立場で活躍されているのを耳にするのは、この上ない喜びです。

### 猪苗代高の取り組み

本校は、新しいことにも積極的に取り組んできました。デュアルシステム(企業での実習と学校での講義などの教育を組み合わせて実施することにより一人前の職業人に育てるシステム)を県内の高校ではいち早く導入し、生徒の進路希望の実現につなげてきたのもその一例です。また、町に唯一の高校として、地域に貢献し交流を図るボランティア活動などに自主的に参加してきました。一方、スキー部の良き伝統は脈々と受け継がれ、毎年インターハイに出場し好成績を収めているところです。

### 少人数ならではのきめ細かな指導

現在、本校は普通科と国際観光科の2学科で全校生が164名と少人数です。少子化の影響もあるのですが、本校ではこの少人数であることを逆手に取って、一人一人を大切にしたいきめ細かな指導を実践しています。入学してくる生徒たちは3年間の高校生活で、学習面でも人間的にも大きな成長を遂げています。このことは、昨年度に実施した保護者アンケートで「学校の雰囲気良く、子どもは楽しく充実した生活を送っているか」の問いに対して、約95%が「そう思う」と答えていることに如実に表れています。

### 今までも、これからも地域の皆さまと共に

私は、学校は地域の皆さまに愛され、育ててもらうものだと考えています。現在の猪苗代高校があるのも地域の皆さまのおかげであり、今後もそうあり続けたいと思います。教職員一同が地域の大切なお子さまをお預かりしているという意識を持ちながら、質の高い教育に専念していくことをお約束いたします。

昭和50年(1975年)  
インターハイスキー競技で男子総合3位

昭和54年(1979年)  
家政科募集停止(普通科定員180名)

平成6年(1994年)  
国際観光科新設、定員40名(普通科86名)

平成9年(1997年)  
創立50周年記念式典

平成18年(2006年)  
チェアスキーの鈴木猛史選手(平成18年度卒、当時2年)がトリノパラリンピックに初出場

平成20年(2008年)  
普通科1学級減(普通科40名、国際観光科40名)

平成22年(2010年)  
・モーグルの遠藤尚選手(平成20年度卒)がバンクーバーオリンピックに初出場し、日本男子初の7位入賞  
・鈴木猛史選手がバンクーバーパラリンピックの大回転座位で銅メダルを獲得  
・インターハイスキー競技の男子大回転で井上賢之介選手(当時3年)が初優勝

モーグルを続けたかったのが、猪苗代高以外の高校は考えていませんでした。高校はもとより、地域も一体となってスポーツに力を入れているので、しっかりとスキーに向き合うことができました。それが自分の今につながっています。



遠藤 尚 選手  
(平成20年度卒)

スキーを続けたかったことが猪苗代高に入学した一番の理由ですが、猪苗代が好きなので、地元の高校に通いたいという思いもありました。山や湖など、他にはない素晴らしい環境も魅力です。もっと多くの人に入校してほしいですね。



鈴木 猛史 選手  
(平成18年度卒)

【歴史に名を刻む先輩たち】

平成26年(2014年)  
・遠藤尚選手がソチオリンピックに出場  
・鈴木猛史選手がソチパラリンピックの回転座位で金メダル、滑降座位で銅メダルを獲得



## Contents —【目次】

- 02 特集 猪苗代高校 入学のすゝめ
- 08 写真特集 幼稚園・こども園運動会
- 10 平成26年度町防災訓練
- 12 平成26年度上半期財政状況
- 14 まちのわだい
- 18 笑顔でこんにちは／スクールトピックス／ファイヤーボンズがやってきた
- 20 いなわしろタウンページ
- 26 暮らしの情報広場
- 28 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

### 【今月の表紙】



ふくしま駅伝の結団式に臨んだ町選手団の皆さん。レースは11月16日、白河カタルスポーツパーク陸上競技場をスタート、福島市の県庁前をゴールとする16区間、全長95.1㌾で開催されます。応援よろしくお願いします(14ページに関連記事)。

### 有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

図総務課 秘書広報係 ☎(62) 2111



翁島幼稚園 (9月19日)



猪苗代幼稚園 (9月27日)

## 幼稚園・こども園運動会

9月、町内の4幼稚園とさくらこども園で運動会が開かれ、園児たちが元気いっぱい競技に取り組みました。会場には歓声が響き渡り、子どもたちの笑顔であふれました。当日の様子を写真で紹介します。



さくらこども園 (9月27日)



千里幼稚園 (9月27日)



吾妻幼稚園 (9月20日)





5



6



7



4



2



3



1

# 命を守れ 財産を守れ

## 26年度町総合防災訓練

町総合防災訓練は、9月28日、吾妻小・中学校をメイン会場に、消防団、地域住民や吾妻幼稚園児、吾妻小・中学校の児童生徒、関係機関の協力のもと、約300名が参加し実施されました。

訓練は、地震、降雨による土砂災害や河川の増水、火災などを想定し行われました。参加者は、近年多発するさまざまな災害に備えるため、真剣な表情で訓練に取り組みました。

【訓練内容】  
・避難訓練  
・救助救出訓練  
・中継送水訓練  
・消火訓練、煙体験  
【訓練内容】  
・救助救出訓練(防災ヘリ)  
・水防訓練

主な訓練内容は次のとおりです。

災害は、いつどこで起きるか分かりません。また、「絶対大丈夫」という方法も存在しません。そのため、まずは「自分の命を守る」「けがをしない」ための環境づくりが重要です。

【訓練内容】  
・災害対策本部設置訓練  
・広報訓練  
・災害状況調査訓練  
・交通障害除去訓練  
・救護訓練  
・避難所設置訓練  
・炊き出し訓練  
【訓練内容】  
・防災用品の準備  
・家具の転倒・落下防止  
・避難場所までのルートの確認など、身近なことからできる防災対策をしましょう。また、これからの季節は、ますます寒くなり火気を使用する機会が増えることで、火災も起こりやすくなります。火災を起こさないよう十分注意しましょう。

【想定】  
地震6強の地震により家屋が倒壊し、負傷者が発生。また、降雨により地盤が緩んでいるため土砂災害の危険あり。



8



9



10



11

1\_ 吾妻中の屋上に取り残された人の救助救出訓練には、最新型のはしご車が出動 2\_ 「ぼくたち、わたしたちは、ぜったいに火遊びはしません」と誓う吾妻幼稚園児 3\_ 婦人消防連絡協議会と日赤による応急給食訓練 4\_ 倒壊家屋から助け出した人の救命処置訓練。地域住民が本番さながらの真剣さで臨んだ 5\_ 消防署員と消防団員による放水訓練 6\_ 酸川の河川敷では消防団員が土のう積み訓練 7\_ 初期消火訓練に挑む吾妻小児童 8\_ 地域住民らによる避難訓練 9\_ 県防災ヘリが出動し、酸川の中州に取り残された人をつり上げて救助 10\_ 警察署員が交通障害となる倒木と車両の除去を行った 11\_ 避難訓練を行う吾妻幼稚園児



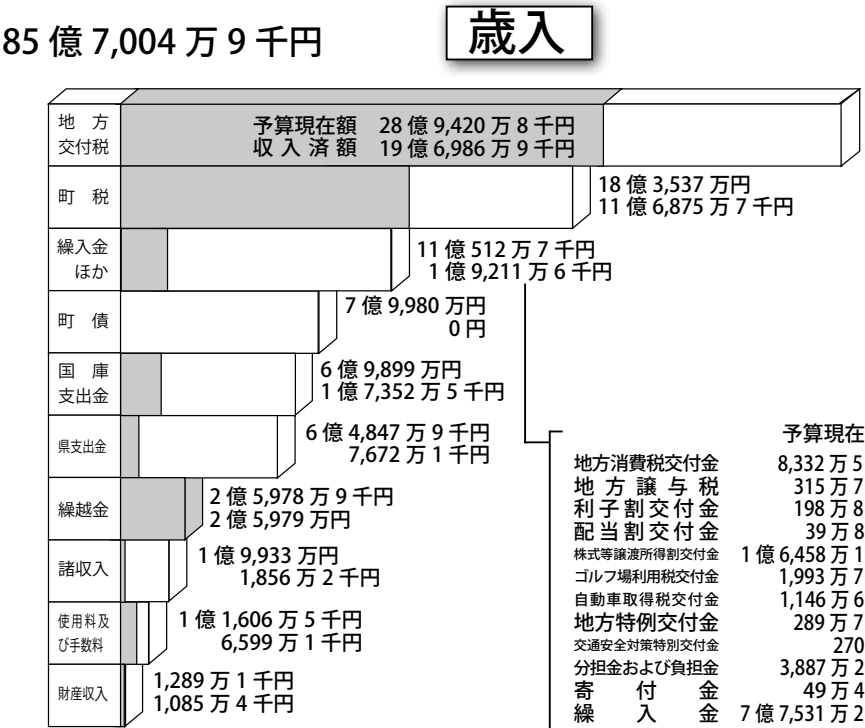
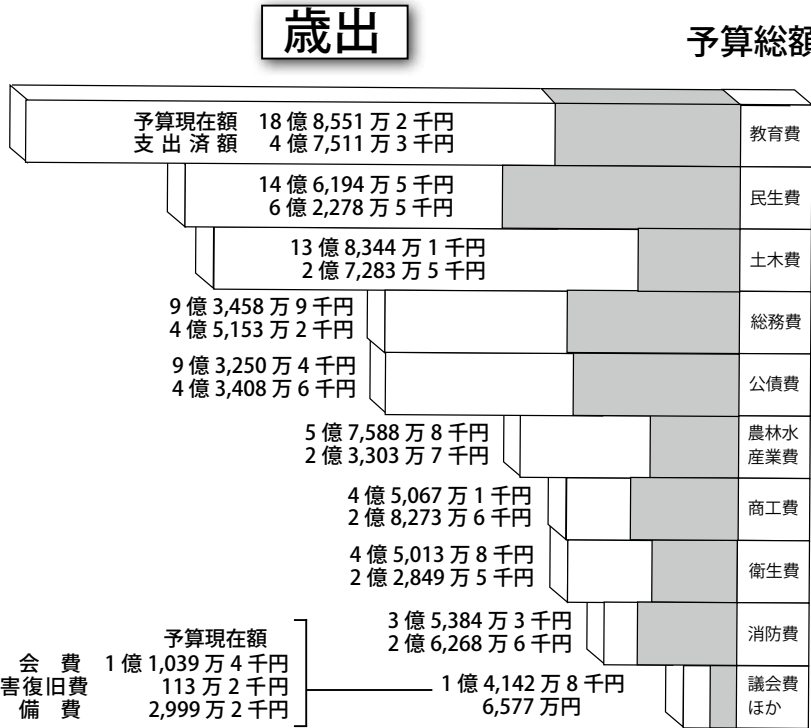
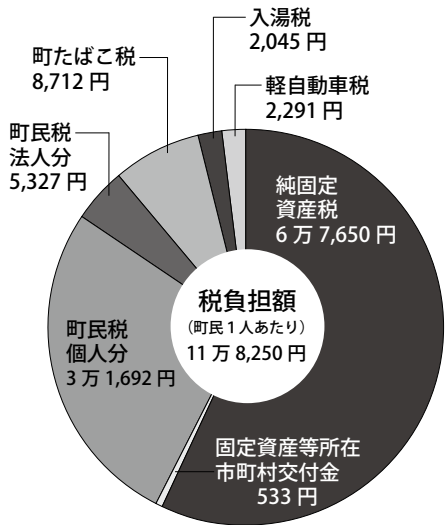


■平成 26 年度上半期財政状況

# 町のお金は このように使われました

## 一般会計

### みなさんが納める税金



26年9月末までに使った、町のお金の状況をお知らせします。これは、地方自治法と町条例に基づき、毎年5月と11月の2回、町の財政状況を皆さんに公表しているものです。一般会計は、上半期中4回の補正をし、歳入歳出の予算現在額は85億7004万9千円となりました。9月末までの予算現在額に対する収入割合は45・92%、支出割合は38・85%となっています。国民健康保険などの特別会計は、上半期中、合計で8861万5千円の補正をし、予算現在額は43億5390万1千円となりました。9月末までの予算現在額に対する収入割合は38・01%、支出割合は48・36%となっています。

### 基金の状況

(26年度末見込額)

- ▼財政調整基金 4億889万7千6百円
- ▼減債基金 1億716万7千7百円
- ▼温泉センター建設基金 235万4千円
- ▼公共下水道整備基金 38万8千円
- ▼ふるさと創生基金 2286万5千円
- ▼リゾート開発環境整備基金 824万4千円
- ▼ふるさと水と土保全基金 1067万8千円
- ▼地域福祉基金 2億228万7千円
- ▼そば大豆刈取機械整備基金 356万4千円
- ▼震災復興基金 2億585万7千円
- ▼小野弥太郎記念育英基金 1985万5千円
- ▼中津川溪谷レストハウス基金 75万円

◎基金を運用しながら事業を行うもの  
▼土地開発基金 1億977万7千円

町債現在高 (26年9月30日現在の平成26年度末現在見込額)			
一般会計		特別会計	
総務	2億537万円	下水道事業	33億5,319万3千円
民生	1億1,243万5千円	特定環境保全下水道事業	9億2,858万8千円
農林水産	2億5,184万4千円	農業集落排水事業	15億3,901万3千円
商工	1,429万3千円	◎一般会計合計 88億4,354万8千円	
土木	20億3,430万3千円	◎特別会計合計 58億2,079万4千円	
営住宅	7億2,050万7千円	●町債現在高合計 146億6,434万2千円	
消防	2,796万3千円		
教育	18億5,251万6千円		
臨時財政対策債など	36億2,431万7千円		

特別会計予算執行状況 (公営企業会計を除く)			
会計区分	予算現在額	収入済額	支出済額
猪苗代地区財産区	1,531万1千円	1,242万1千円	1,088万4千円
翁島地区財産区	415万円	202万5千円	11万8千円
長瀬地区財産区	1,441万2千円	622万1千円	533万4千円
吾妻地区財産区	1,147万8千円	1,465万7千円	491万4千円
国民健康保険	18億3,547万3千円	7億5,572万5千円	8億9,440万3千円
公共下水道事業	5億4,580万9千円	9,713万7千円	2億4,758万8千円
特定環境保全下水道事業	1億5,606万3千円	2,392万4千円	6,781万4千円
農業集落排水事業	1億5,362万9千円	2,739万3千円	7,014万6千円
介護保険	14億4,394万6千円	6億5,975万円	7億4,792万3千円
後期高齢者医療	1億7,363万円	5,562万8千円	5,638万7千円
計	43億5,390万1千円	16億5,488万1千円	21億551万1千円

### 公営企業会計

水道事業会計予算収支状況 (消費税込)			
区分	収入	支出	差引
収益的	1億6,640万8千円	7,382万2千円	9,258万6千円
資本的	1,726万5千円	7,476万8千円	△5,750万3千円

※資本的収支の不足額5,750万3千円は内部留保資金から補てんしました。

病院事業会計予算収支状況 (消費税込)			
区分	収入	支出	差引
収益的	2,522万3千円	276万9千円	2,245万4千円
資本的	268万円	2,820万7千円	△2,552万7千円

※資本的収支の不足額2,552万7千円は基金などから補てんしました。

一般会計は、当初予算79億1500万円に対し9月末までに4回の補正を行い、6億5504万9千円を増額、総額では85億7004万9千円となりました。補正予算で計上した事業の中で特に大きなものは、道の駅整備事業費で、その内容は、用地造成のための土砂採取・運搬経費、敷地造成工事の費用などで、総額で3億5027万円となっています。また、旧町立病院改修事業における機械設備工事、猪苗代中央線と交差する町道の側溝整備工事、町営牧場内道路の舗装補修工事、本年2月の暴風雪により被災した農業施設復旧支援事業に係る経費を予算化しました。原発事故の対策経費としては、放射能のため飼料として使用できない牧草の梱包・移動等の委託料とその設置場所の賃借料の経費を計上しました。なお、これらの事業に必要な財源については、農業系汚染廃棄物処理事業補助金をはじめとした国県補助金、前年度からの繰越金、財政調整基金からの繰り入れなどによりまかなっています。

企画財務課財務係  
☎(62)2112





植樹に取り組む猪苗代小の児童

## 森を守り育てる大切さ学ぶ

びわ沢原森林公園でうつくしま育樹祭

第12回うつくしま育樹祭は10月4日、びわ沢原森林公園で開かれ、町内外の小学生ら約360人が参加し森林を守り育てる大切さを学びました。

この育樹祭は、本県開催が内定した平成30年の第69回全国植樹祭のプレイベントとして開催されたもので、参加者は、サクラやコナラの苗木を植樹したほか、人工林の手入れなどの育樹活動に汗を流しました。

## 過酷なレースに約200人が挑戦

ばんだい×2でゲレンデ逆走マラソン

ゲレンデ逆走マラソンの今シーズン第5戦は10月4日、ばんだい×2スキー場で開かれ、約200人が健脚を競いました。「3時間の周回数を争う耐久レース」という厳しい内容に参加者も苦戦しましたが、ランナーズピットでお菓子やお茶を補給し、元気に頑張っていました。スキーリゾートふくしま創造会議によるおもてなしや福島医療専門学校のマッサージサービスなども好評で、ランナーたちは秋晴れの中、初秋の空気を満喫していました。



勢いよくスタートする参加者

## 保存活動の功績が認められる

「沼尻鉱山と軽便鉄道を語り継ぐ会」が受賞

沼尻鉱山と軽便鉄道を語り継ぐ会(出口陽子会長)は、沼尻鉱山や軽便鉄道に関する資料の収集と展示、長年にわたる地道な活動が高い評価を受け、鉄道史学会住田奨励賞特別賞を受賞しました。表彰式は10月4日、東洋大学で行われました。出口会長らは10月10日、町役場を訪れ、前後公町長に受賞を報告。出口会長は「思いがけない受賞で喜んでいる。これからも背伸びをしないで軽便のスピードで活動を続けていきたい」と話しました。



受賞の報告に訪れた出口会長(左から2人目)ら

## ひでよくんが一日警察署長に

猪苗代小で啓発活動を実施

猪苗代警察署は10月10日、町のご当地キャラクター「ひでよくん」を一日警察署長に委嘱しました。同署で竹田正人署長から委嘱状を受けたひでよくんは、猪苗代地区少年警察ボランティア協会の真田隆会長らと猪苗代小を訪問。知らない人にはついていけないよう児童たちに呼び掛けました。同協会員らは防犯標語「いかのおすし」のチラシやばんそうこうなどが入った啓発グッズを児童らに手渡しました。



猪苗代小の児童に囲まれるひでよくん



1

1\_男子のスタート。猪苗代小の6年生らも沿道で声援を送った 2\_大堀優太選手(葵高1年・吾妻中卒=5区)から国分伊三郎選手(同1年・猪苗代中卒=6区)へのタスキリレー 3\_長谷川尚大選手(会津学鳳高3年・猪苗代中卒=7区) 4\_力走する大塚翔琉選手(喜多方桐桜高1年・猪苗代中卒=4区)



2



3



4

## ふくしま駅伝の健闘を誓う

学びいなで町選手団の結団式

第26回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)の町選手団結団式は10月19日、学びいなで行われました。前後公町長が「他チームとも交流を図り、思い出に残る大会にしてほしい」とあいさつし、長沼一夫議長が祝辞を述べました。渡部敏弘監督が「大会までに練習を重ね、優勝争いに絡むレースをしたい」とあいさつした後、選手団を代表して半澤拓見主将が「タスキに思いを込め、精一杯走り抜く」と誓いました。



結団式で宣誓する半澤主将

## 米価下落の対策を求める

町農業委員会が町に建議書を提出

町農業委員会の佐賀昭男会長と武田利和会長職務代理者は10月20日、町に「平成26年産米価の価格暴落による農家への経営支援策に関する建議書」を提出しました。

建議書は、本年度の米価が大幅な下落となったことを受け、本町の基幹産業である稲作に、農家が意欲を持って取り組めるよう、このような状況を打開するための総合的な経営支援対策を求める内容となっています。



前後町長に建議書を手渡す佐賀会長(中央)





猪苗代幼稚園のカーテンレールを交換する会員の皆さん

## 教育施設の環境向上のため

ビルドの会が教育施設補修のボランティア

町内の建設業者などで作る、猪苗代ビルドの会(大川原世資広会長)は9月19日、教育施設補修などのボランティア活動に取り組みました。この活動は、同会の恒例行事となっており、今年で17回目を迎えました。町役場前での出発式を終えると、会員16人が3班に分かれて出発。町内の保育所、幼稚園や小中学校など13施設を訪問し、カーテンレールの交換、雨どいの修理、ドアの調整・補修などを手際良く行いました。

## 吉崎リイさんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

10月17日に満100歳の誕生日を迎えた吉崎リイさん(不動)への賀寿贈呈式は同日、吉崎さんの自宅で行われ、家族らが長寿を祝いました。前後公町長、鈴木英美町老人クラブ翁島地区会長らが賀寿や記念品などを贈ると、吉崎さんは「ありがとうございます」と元気な声で感謝を述べました。あいさつに立った長男の節夫さんは「長男として誇りに思う。1年でも2年でも長生きできるよう、家族として支えていきたい」と話しました。



前後町長から賀寿を受ける吉崎さん(左)

## 教育行政発展の功績に感謝

前教育委員の土屋保則さんに感謝状

退任教育委員への感謝状贈呈式は10月1日、町役場で行われ、町教育委員を5年3カ月務め、このたび退任された土屋保則さん(堤崎)に感謝状が贈られました。

前後公町長は「長年にわたり教育行政の振興にご尽力いただきありがとうございました。これからも町政伸展のためにご協力をお願いします」と感謝の言葉を述べました。



前後町長から感謝状を受ける土屋さん(左)

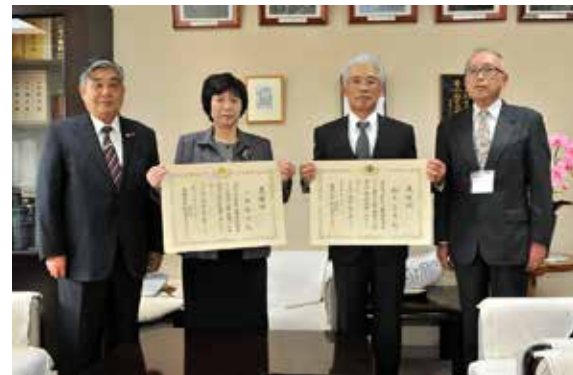
## 児童らがサッカーの楽しさ学ぶ

元なでしこがサッカー教室

東日本大震災に伴う原発事故の風評被害払拭に向けた活動を展開する「GAMBARUZO! ふくしま実行委員会」は10月18日、町運動公園で「サッカー教室なでしこレジェンド」を開催しました。元サッカー女子日本代表の馬場典子さん、井坂美都さん、山岸靖代さんらが県内の小学生約90人に指導し、サッカーの楽しさを伝えました。終了後、ホテルリステル猪苗代で元サッカー男子日本代表の福田正博さんのトークショーが開かれました。



楽しみながら技術の向上に取り組んだサッカー教室



左から前後町長、小林さん、鈴木さん、菅野支局長

## 人権擁護活動への尽力に感謝

鈴木壽典さんと小林敏子さんに法務大臣感謝状

人権擁護委員を9年間務め、このたび退任された鈴木壽典さん(東南真行)と小林敏子さん(富永)に10月10日、法務大臣感謝状が贈られました。

贈呈式は同日、町役場で行われ、福島地方法務局若松支局の菅野好晃支局長からお二人に手渡しました。贈呈に立ち会った前後公町長は「長年にわたる活動、本当にお疲れさまでした」と労をねぎらいました。

## 野口博士の語りなど楽しむ

お元気クラブ秋祭り

町社会福祉協議会が主催するお元気クラブ秋祭りは10月17日、中ノ沢体育館と町老人福祉センターで開かれ、会員約70人が参加し、運動会、いも煮会などを行いました。

アトラクションでは、いなわしろ民話の会の会員が野口英世博士の恩師や家族などに扮し、それぞれの立場から博士について語りました。最後には参加者全員で唱歌「野口英世」を歌うなどし、親睦を深めました。



「野口英世」を歌う民話の会の会員と参加者

## 野口英世博士の生涯を描く

はじまりの美術館「帰ってきたDr.N」開幕

はじまりの美術館の企画展「帰ってきたDr.N」は10月18日に開幕しました。この展示は、現代美術家、小沢剛さんによる個展で、2013年6月、第5回アフリカ開発会議に合わせて横浜で開かれた企画展「帰ってきたDr.N」を、野口英世博士のふるさとである本町での開催のためにアレンジしたものです。同日は、同館で小沢さんによるトークショーも行われました。この企画展は、来年1月12日まで開かれています。



館内に展示された作品

## 今後もますますのご活躍を

学びいなで高齢者福祉大会を開催

第45回町高齢者福祉大会は10月17日、学びいなで開かれ、町内の老人クラブ会員ら約300人が出席しました。町老人クラブ連合会の戸田忠義会長があいさつし、役員表彰、会員加入増強老人クラブ顕彰伝達の後、しあわせ金婚夫婦が表彰され、28組を代表して渡部和吉さん、征子さん夫婦(旭会)に表彰状が手渡されました。式典後は、各地区の老人クラブ会員らがアトラクションを披露し、来場者を楽しませました。



しあわせ金婚夫婦表彰を受ける渡部さん夫婦(右)



スクール  
トピックス



猪苗代小学校



東中学校

小中学生が心に響く演奏を披露

学びいなかで野口博士顕彰記念音楽祭

第31回野口英世博士顕彰記念町内小中学校音楽祭は10月8日、学びいなかで開かれ、児童・生徒たちが心に響くハーモニを奏でました。

午前には小学校の部、午後には中学校の部を開催し、町内の6小学校の児童と3中学校の生徒が、この日のために練習してきた合奏や合唱などを披露。練習の成果を発揮し、会場に詰めかけた保護者らを魅了しました。



翁島小学校



大好きなパパ、ママ、お兄ちゃんと一緒に笑顔で「ハイ、チーズ」

ひなたちゃんの名前には、「周りを明るくするような子になってほしい」という両親の願いが込められています。

六角 ひなた ちゃん

平成25年3月生まれ

～金曲

新さん・理香さん夫婦の長女

人見知りせず、愛嬌たっぷりのひなたちゃん。両親いわく「いたずらが大好き」。「この前は、着ている洋服に落書きしていました。途中で書く場所がなくなつたようで、ズボンのすそをめくり、自分の脚にまで書いてたんだ」とママの理香さんは笑います。

おうちよりも外で遊ぶのがお気に入り。「砂遊びが大好きで、ひたすら砂をつかんで投げています」とパパの新さんは笑顔で話します。

最近、2つ年上のお兄ちゃん、煌くんのまねをしたがるそうで、「庭のミニトマトを畑が食べると、好きでもないのに真似をして食べちゃうんです。おかげで食卓に並んだことが全くありません」と理香さん。

元氣いっぱい2人のおかげで、毎日笑顔が絶えない六角さん一家です。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎(62)2111

スクール  
トピックス

東中と猪苗代LTCが湖の水草回収

東中学校と猪苗代ライオンズクラブは10月10日、猪苗代湖の天神浜で漂着水草の回収作業を実施しました。

この活動は、腐敗すると水質汚濁の原因となる水草を回収し、湖の水環境を改善するために行っているものです。

同校の全校生徒と同クラブ会員合わせて約120人が参加。生徒たちは、同クラブ会員の指導を受けながら、フォークなどを使って湖岸に打ち上げられた水草を回収しました。



フォークを使って水草を集める生徒。コンテナは次々と水草で一杯になりました



コンテナに入った水草を軽トラックの荷台に積み込む生徒

Voice



2学年委員長  
鈴木康之さん

思ったよりも水草が多かったです。重くて大変でしたが、湖をきれいにするためには、こういった活動を続けていくことが大切だと思います。

ファイヤーボンズがやってきた

国内男子プロバスケットボールのTKbjリーグ公式戦が10月17、18の両日、カメリーナで行われ、福島ファイヤーボンズと秋田ノーザンハピネッツが対戦しました。会場には多くの町民らが訪れ、迫力満点のプレーを楽しみました。

猪苗代スポーツ少年団の柴田雄さんは「ロングシュートはよく入るし、ダンクも迫力があってすごかった。自分もあんなふうにプレーできるようになりたい」と目を輝かせていました。

福島ファイヤーボンズは1月16、17日と2月7、8日にもカメリーナで公式戦を行う予定です。



2



3



1

1\_ 豪快なダンクシュート 2\_ ファイヤーボンズに声援を送る観客 3\_ 選手入場では町内のスポ少団員らが「エスコートキッズ」を務めた



募集

平成27年度採用  
町職員候補者(保健師)

平成27年度採用の町職員候補者を募集します。

▼職種・採用予定人数  
保健師職 若干名

▼受験資格

昭和60年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者で、保健師および看護師の両方の資格・免許を有する者または平成27年4月までに取得見込みの者(学歴は問いません)

▼試験の方法

○期日 12月6日(土)

○場所 町役場3階 正庁

○内容 小論文試験および面接試験

▼受験申込用紙と試験実施要領の交付

総務課で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください。

郵送を希望する人は、封筒の表に職員採用候補者試験申込用紙請求と朱書きし、120円切手を貼った自分宛ての返信用封筒(角型2号)を同封してください。

○郵送宛先

インフルエンザ予防接種について

◆町インフルエンザ予防接種の概要

対象者	町内に住んでいる人(住民登録をしている人)で助成区分に該当する人
実施期間	平成26年11月1日から平成27年1月31日まで
接種回数	13歳未満…2回(1回目接種時年齢) 13歳以上…1回(※医師の判断により2回接種になることがあります。ただし、補助の対象になるのは1回のみです)
接種に必要なもの	①住所・氏名・年齢を確認できるもの(免許証、健康保険証や母子健康手帳など) ②自己負担金 ③インフルエンザワクチン助成事業対象者証明書(生活保護者)

11月から、町内の医療機関でインフルエンザの予防接種が始まりました。

インフルエンザの予防と、かかってしまった時の重症化を防ぐためにワクチンの接種が効果的です。対象者は以下の概要をよく読んでから医療機関でワクチンの接種を受けましょう。

◆助成対象者と助成限度額

助成対象者の区分		1 回目			2 回目		
		接種費用	助成限度額	自己負担額	接種費用	助成限度額	自己負担額
一般	1 歳以上の幼児、小学生 13 歳未満の中学生	病院 単価による	2,160 円	病院単価と 町助成の差額	病院単価 による	2,160 円	病院単価と 町助成の差額
	13 歳以上の中学生 高校生等※						
	妊 婦						
	生活保護者 (1 歳～高校生等と妊婦)			全額	0 円	1 歳～13 歳未満 (1 回目接種時) の場合 2 回目接種も全額助成	
高 齢 者	○ 65 歳以上 ○ 60 歳以上 65 歳未満の心臓・腎臓・ 呼吸機能障害またはヒト免疫不全 症による身体障害者 1 級の人	4,320 円	2,160 円	2,106 円			
	生活保護者	4,320 円	4,320 円	0 円			
	施設入居者	2,797 円	1,399 円	1,398 円			
	生活保護者で施設入居者	2,797 円	2,797 円	0 円			

※「高校生等」とは「18歳の誕生日以後、最初の3月31日を迎えるまでの人」とします

◆町内で助成が受けられる医療機関

医療機関名	電話番号
浅見クリニック	63-2200
小川医院	62-2132
かねこ内科外科クリニック	72-0660
町立猪苗代病院(高齢者のみ)	62-2350
マリアクリニック	66-2700
矢吹医院	62-2169

※町内の介護老人福祉施設(いなわしろホーム、咲楽の里)、介護老人保健施設(ケアテル猪苗代、多生苑)で接種できる人は、施設入所者に限ります。

◆町外医療機関・施設で接種を受ける場合

- ①高齢者に該当する人は、県広域予防接種を実施している医療機関・施設であれば自己負担額だけで接種ができます。
- ②1歳から18歳までの子どもと妊婦で、町外の医療機関での接種を希望する人は、償還払い(※)になります。

※「償還払い」とは、一時的に医療機関窓口で料金を支払い、後に町への手続きにより助成額をお戻しする方法です。

◆実費で支払った接種料金について

上記の助成対象者に該当する人で、接種料金を実費で支払った人は、接種料金の全額または一部が戻ります。下記の書類を持参の上、町役場保健福祉課窓口で手続きをしてください。

- 持参書類  
領収書・接種済証・銀行またはJ Aの通帳・印鑑(生活保護者は「インフルエンザワクチン接種助成事業対象者証明書」が必要になります)

◆接種にあたっての注意事項

- ①ワクチンを準備する都合上、事前に医療機関などに電話で確認してください。
- ②当日の体調や持病により、予防接種を受けられない場合があります。医師の判断に従ってください。

【問い合わせ先】

保健福祉課 健康づくり係 ☎(62)2115

白色申告決算説明会  
を開催します

事業所得等がある全ての住民税および所得税の白色申告者について、平成26年1月から帳簿の記帳および保存が義務付けられました。

申告

住まい

マイホームを守る  
耐震診断に伺います

町は、町内の木造住宅(昭和56年5月31日以前に建築されたもの)について建築士などの専門家を派遣し、耐震診断を実施しています。自己負担額は6000円です。

▼募集件数 1件

▼応募締切日 11月28日(金)

▼申し込み・問い合わせ先

建設課 都市整備係

☎(62)2118

〒969-3123

猪苗代町字城南100

猪苗代町総務課

▼受験申し込み受付期間

11月4日(火)から11月26日(水)までに、受験票送付用の82円切手(定型の場合)を貼った自分宛ての返信用封筒を添えて、総務課に提出してください。

郵送の場合は、11月26日(水)必着とします。

※受験申し込みなどの詳細については、試験実施要領をご覧ください。

▼申し込み・問い合わせ先

総務課 行政管理係

☎(62)2111

放課後児童クラブ  
指導員

小学校の授業終了後や土曜日、学校長期休業日などに、仕事などで家に保護者のいない児童をお預かりする児童クラブの指導員を募集しています。

元氣いっぱいの子供たちと、放課後の楽しい時間を過ごしてみませんか?

▼募集人数 若干名

▼資格要件

心身共に健康で、平成27年3月31日現在で65歳以下の次のいずれかに該当する成人

①教諭、保育士の資格を持つ人

②児童健全育成に熱意のある人

▼勤務条件

(月曜から金曜の平日)

①午後1時～午後5時15分

②午後2時～午後6時15分

(土曜日・学校長期休業中など)

①午前8時～午後4時45分

②午前9時30分～午後6時15分

※2交代制のローテーションによる勤務

▼勤務場所

猪苗代・翁島・千里・緑・長瀬・吾妻児童クラブ

のいずれか

▼応募手続き

町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けて、11月21日(金)まで、保健福祉課に提出してください。履歴書は保健福祉課に備え付けてあります。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係

☎(62)2115

町では、税務署と共同で、記帳と帳簿書類の保存制度の概要や平成26年分の確定申告に当たっての決算の仕方などを説明する「決算説明会」を開催します。

▼対象 事業所得(農業所得を含む)、不動産所得または山林所得がある全ての人

▼日時 12月3日(水)

午前10時～午前11時30分

▼場所 町役場3階 正庁

▼問い合わせ先

【住民税】税務課 賦課係

☎(62)2113

【所得税】会津若松税務署

☎(27)4311



## 意見箱

## 町民意見箱に寄せられたご意見と回答

●町職員の喫煙について  
【ご意見】

役場など公共施設の敷地内を全面禁煙にするのは結構だが、役場職員が歩道に出たり他人の宅地や田畑に足を踏み入れ、「敷地外」だと言わんばかりに喫煙している姿が幼稚で実に嘆かわしい。

役場の沿道にたむろして喫煙するのは町のイメージを悪くするし、受動喫煙防止が目的なら歩道にいる人にも配慮すべきではないか？

自分の車の中で喫煙するぐらいは容認したほうがよいと思う。

## 【回答】

町では、来庁される町民の方々と町職員などの受動喫煙防止・健康維持のため、平成23年10月1日から役場庁舎内および駐車場を含む役場敷地内の全てにおいて全面禁煙を実施しているところであります。

このたび、ご指摘いただいた点を踏まえ、あらためて全職員に対し役場敷地内の全面禁煙について周知するとともに、役場

に来庁される方々や猪苗代町に来町される方々に対し不快に思われることのないよう、節度ある喫煙に努めるよう周知いたしましたのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

▼問い合わせ先  
総務課 行政管理係  
☎(62) 2111

## ●敬老の集いで配る記念品について

## 【ご意見】

敬老の日の記念品を70歳から配るのは、このご時世良くないと思います。老人にばかり大切な税金を使わないでください。記念品は75歳からでいいと思います。

記念品を一家に2つもいただいても、「ゴミにしかありません。税金の使い方を今一度見直してください。」(70歳の方より)

## 【回答】

敬老記念品は、毎年敬老の集いを基準日として、町内の70歳以上の高齢者の方へ区長さんなどを通じてお渡ししています。平成26年は3918名の方へお配りいたしました。

今回ご指摘いただいた内容につきましては、現行の制度になつてから10年以上経過していますので、今後、敬老祝いの金の支給も含めた高齢者福祉サービスの

## クマに注意！

今年はクマの目撃、出没件数が昨年の2倍以上になっています。早朝や夕方、夜間の目撃がほとんどですので、これらの時間帯に外出する際は特に注意してください。

山に入る時や農作業をする際には、下記の点に注意してください。

■出沒状況を確認し、危険な場所には近づかないでください(鳥獣害対策メールマガジンで情報提供しますので、町農林課にお申し込みください)。

■クマ鈴、ラジオなどで大きな音を出し、自分の存在をクマに知らせてください。

■子グマを見たら、そっと立ち去ってください(母グマが近くにいる場合、攻撃してくることがあります)。

■身近な里山にも生息していますのでご注意ください。

■目撃した場合や足跡などを見つけた場合は、町農林課までご連絡ください(時間、場所、大きさ、何をしていたかなど)。

農林課 農林整備係 ☎(62) 2116

高齢者を狙った  
なりすまし詐欺に注意

県内の高齢者を狙ったなりすまし詐欺が増加しています。被害にあわないよう、怪しい電話などがあった場合には、すぐに警察や消費生活センターなどに相談しましょう。

## ●詐欺の特徴

家族や警察、銀行員や地方公共団体職員などになりすまし、電話などを通してお金をだまし取る手口です。

## ●対処方法

相手がどんな身分でも、突然の電話で現金の送付や振り込みを要求してきたら詐欺を疑いましょう。

高額な請求に対しても、慌てて現金やカードを用意せず、まずは警察や消費生活センター、家族などに相談しましょう。

## ●相談先

猪苗代警察署 ☎(63) 0110

県消費生活センター ☎024(521) 0999

商工観光課 商工観光係 ☎(62) 2117

あり方について、他自治体を参考にしながら見直しを検討していきたくと考えております。

## ▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係  
☎(62) 2115

## ●敬老の集いでの呼名について

## 【ご意見】

敬老の集いについて一言お願いがあります。

今年85歳になった人で、何年も膝が痛くて出席できなかったのに、今年は節目の年と思って出席した人を私は知っています。

現在猪苗代保育所に子どもを預けている者です。

先日子どもを迎えに行った時玄関を入った際に、ある組から耳を疑うような子どもに対する言葉が聞こえてきました。保育所の先生としてそんな言葉使いは信じられません。その先生は、いつもそんな言葉を使っているのでしょうか？まだ子どもたちは意味も分からずに過しています。子どもへの対応が心配です。

このような投書をするのは、とても勇気がいりましたが、あえてお知らせし今後の指導を考えてもらいたいものです。こども園になったら改善されるのでしょうか？先生方の質が疑われます。子どもへの対応が心配です。

## 【回答】

今回このような保育に対する不安や不快な思いをさせてしまったことに対して、心よりおわび申し上げます。保育所における保育全般において、子どもたち一人一人がかげがえのない人として尊ばれ、人格を持った個人として尊重されながら保育を受けることが保育の目的や理念です。

基本的なことを忘れず、子どもと接する際にはにこやかに丁寧に対応するよう担当保育士に

は厳重に指導しました。さらに、臨時の職員会議を開き、ご指摘があった問題について職員全体で話し合い、今後そのような事がないように改善することを確認しました。

貴重なご意見があったことを幼児教育保育に係る全現場において真摯に受け止め、今後は職員の資質向上と信頼の回復に努力してまいります。

## ▼問い合わせ先

こども課 こども園係  
☎(66) 2127

## 皆さんの建設的なご意見をお寄せください

町民意見箱「ご意見箱」は、役場庁舎、カメリーナ、学びいな、和みいなに設置しています。より良いまちづくりのため、皆さんの建設的なご意見をお寄せください(郵送やFAXでも受け付けます)。

▼回答方法 広報猪苗代で回答  
▼記入にあたってのお願い

ご意見は内容の趣旨がわかるように、具体的に記入いただくようお願いいたします。

## ▼送付・問い合わせ先

総務課 秘書広報係  
☎(62) 2111  
FAX(62) 5175





## 相談

### 行政相談委員に 相談してみませんか

行政相談委員が役所(国、県、市町村)や特殊法人(NTT、JRなど)の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。

定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼開催日時 11月19日(水)、12月17日(水)

午後1時～午後3時

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

### 人権擁護委員に星恵子さん、齋藤裕子さん

法務省では、本町を担当する人権擁護委員として、平成26年10月1日付けで佐藤秀一さん(内野)、六角京子さん(金曲)を再任し、新たに星恵子さん(新在家)、齋藤裕子さん(六角)に委嘱しました。

人権擁護委員は、憲法で保障

## 軽自動車の税額が変わります

平成26年度税制改正により、平成27年4月1日から軽自動車税の税額が引き上げられます。

また、三輪および四輪以上の軽自動車のうち、最初の新規検査(新車新規登録)から13年を経過した車両についても、平成28年度から税額が引き上げられます。

▼問い合わせ先

税務課 賦課係

☎(62)2113

車種区分		税額(年額)	
		改正前	改正後
原動機付自転車	50cc 以下	1,000 円	2,000 円
	50cc 超～90cc 以下	1,200 円	2,000 円
	90cc 超～125cc 以下	1,600 円	2,400 円
	ミニカー	2,500 円	3,700 円
軽二輪車(125cc 超～250cc 以下)		2,400 円	3,600 円
小型二輪車(250cc 超)		4,000 円	6,000 円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600 円	2,400 円
	その他	4,700 円	5,900 円
雪上走行用		2,400 円	3,600 円

### 【三輪および四輪以上の軽自動車の税額】

車両を初めて登録する際に受ける最初の新規検査年月によって、税額が変わります。

車種区分			税額(年額)			
			改正前	改正後		
				①27年3月31日以前に新車新規登録したもの(改正前と同額)	②27年4月1日以後に新車新規登録するもの	③新車新規登録から13年を経過したもの(28年度から)
三輪			3,100 円	3,100 円	3,900 円	4,600 円
四輪以上	乗用	営業用	5,500 円	5,500 円	6,900 円	8,200 円
		自家用	7,200 円	7,200 円	10,800 円	12,900 円
	貨物	営業用	3,000 円	3,000 円	3,800 円	4,500 円
		自家用	4,000 円	4,000 円	5,000 円	6,000 円

されている地域住民の基本的人権の擁護と、人権尊重思想の普及高揚を目的としています。

▼以下の方が新たに人権擁護委員として委嘱されました



星 恵子さん  
(新在家)



齋藤 裕子さん  
(六角)

町では、次の日程で人権擁護委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。人権問題や法律についてこの機会にぜひご相談ください。

▼開催日時 12月5日(金)

午前10時～午後3時

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

## 議会

### 12月議会が始まります 傍聴にお越しください

議会の本会議は一般に公開されており、どなたでも傍聴する

ことができます。議場は役場3階です。傍聴する人は、傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名・年齢を記入し入場してください。なお、議事を妨害する恐れのある人は入場できないなど、傍聴の際には注意事項がありますので、職員の指示に従ってください。

▼開会予定日 12月1日(月)

※一般質問は4日(木)、5日(金)の予定です。

▼問い合わせ先

議会事務局 議事係

☎(62)5666

## 手当

### 特別児童扶養手当

障害のあるお子さんのために

この手当は、身体・精神に中度または重度の障がいがある20歳未満の子どもを監護・養育している人に支給されます。

※次のような場合は、手当は支給されません。

- ①手当を受けようとする人、対象児童の住所が日本にない場合
- ②児童が肢体不自由児施設・知的障害児施設などに入所している場合
- ③児童が障がい理由として厚

## 掲示板

### 告示

- ・第68号「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係要綱の整理に関する要綱」(総務課秘書広報係)
- ・第69号「猪苗代町臨時福祉給付金支給事業実施要綱の一部を改正する要綱」(保健福祉課社会福祉係)
- ・第70号「行旅死亡人告示」(保健福祉課社会福祉係)

### 公告

- ・第36号「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の変更」(農林課農業振興係)
- ・第37号「農用地利用集積計画の公告」(農業委員会事務局農地係)
- ・第38号「平成26年度公共工事発注予定情報の公表について(第3四半期以降)」(企画財務課財務係)
- ※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

生年金などの公的年金を受けることができる場合

▼手当を受ける手続き

次の書類を添えて役場で手続きをしてください。

- ①認定請求書(役場で配布)
- ②請求者、対象児童の戸籍謄本または抄本および世帯全員の住民票

③所定の診断書(療育手帳「A」および身体障害者手帳「1・2・3級」の場合は、その写しで診断書を省略できる場合があります)

④通帳の写し

⑤その他必要な書類

▼手当の月額

1級 49,900円

2級 33,230円

▼支給制限

受給資格者およびその扶養義務者などの所得が限度額以上ある場合、その年度(8月から翌年7月)は手当の支給が停止されます。

▼その他

障がいの種類や程度、所得制限限度額など手続きに関する詳細については、左記まで問い合わせてください。

▼問い合わせ先

県児童家庭課

☎024(521)7176

保健福祉課 社会福祉係

☎(62)2115

ここから下は広告欄です。お問い合わせは直接広告主をお願いします



## 募集 アルバイトパート

猪苗代スキー場で働いてみませんか？  
福島5シーズン券貸与!!  
(本人および同居家族、その他規定有)  
それぞれ特徴のあるゲレンデを楽しめます。  
土日のみ、短時間勤務大歓迎!!  
送迎希望の方ご相談ください。  
興味のある方は履歴書をご郵送ください。

- ◆仕事内容  
①リフト、レストラン、チケット・売店、レンタル、清掃、駐車場、託児所  
②パトロール、バス運転 ③圧雪 ④機械除雪(降雪時のみ)
- ◆時給  
①780円～ ②850円～ ③1300円～ ④1400円～ 経験者応相談  
※別途交通費支給
- ◆男女不問
- ◆未経験者でもOK
- ◆勤務時間相談に応じます
- ◆送迎希望の方はご相談ください



《お問い合わせ》  
猪苗代スキー場(関マックアースリゾート福島)  
〒969-3102 福島県耶麻郡猪苗代字葉山 7015  
TEL: 0242-62-5100



猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成26年9月30日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別	平成26年	平成25年	増減	増減率%
猪苗代町		42	44	-2	-4.5
磐梯町		11	16	-5	-31.3
裏磐梯		3	9	-6	-66.7
計		56	69	-13	-18.8

町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
罪種別		26年	25年	26年	25年	26年	25年
窃盗犯計		26	34	10	15	2	8
	空き巣	2	1				
	金庫破り	1					
	事務所荒らし		1				
	出店荒らし	1			1		
	倉庫荒らし	3	1	2			
	侵入盗その他	3	2	2			
	置き引き	2	2				1
	車上ねらい	2	3	1	1	2	1
	部品ねらい	1					
	脱衣場ねらい						1
	自販機ねらい						
	万引き	3	6				
	職場ねらい						1
	さい銭盗						
	畑荒らし						
	スキー						
	スノーボード盗		6		11		3
	非侵入盗その他	8	10	5	2		1
	自動車盗						
	オートバイ盗						
自転車盗		2					
その他の 乗り物盗							
暴行・傷害	4	3					
詐欺・横領	3	2	1	1			
遺失物等横領		1					
器物損壊	6	4				1	
その他の刑法犯	3			1			
総 計		42	44	11	16	3	9
増 減		-2		-5		-6	

2 交通事故状況

	死亡事故	0	2	0	0	0	0
増減		-2		0			0
人身事故	55	76	13	11	4	4	
増減		-21		2			0

◎シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席後部座席も着用しましょう。また、6歳未満の子どもを乗せる時は、必ずチャイルドシートを使用しましょう。  
◎夜間、歩いて外出する際は、必ず反射材を身に付けましょう。

就 職

就職に向けて技能習得職業訓練の受講生募集

会津職業能力開発促進センターでは、下記のとおり職業訓練生を募集します。

- 募集訓練科名 建築CADリフォーム技術科
- 対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方
- 募集定員 18名
- 受講料 無料
- 募集期間 11月14日(金)～12月11日(木)
- 選考日 12月15日(月)
- 訓練期間 平成27年1月6日(火)～6月29日(月)
- 会津職業能力開発促進センター開発援助課 ☎(26)0520

テクノセミナー「秘書(2級)検定受験対策」

- 秘書検定2級の合格を目指します。
- 日時 27年1月16日・19日・20日・22日・23日(計5日間) 午後4時30分～午後7時30分
- 費用 受講料 5,200円 テキスト代 1,296円
- 場所 テクノアカデミー会津
- 定員 10名
- 申込締め切り 27年1月5日(月)
- 申し込み方法 受講申込書に記入し、本校に郵送、持参もしくはファ

クスで送信してください。受験申込書は本校ホームページからダウンロードできます。

●テクノアカデミー会津 ☎(27)3221

お知らせ

地デジ難視対策の各種支援が終了します

国が実施している地デジ難視対策のための各種支援制度は、平成27年3月末をもって終了します。

期限までに地デジ対策工事を完了するためには、遅くとも本年12月中の申し込みが必要です。特に積雪地域では積雪の影響から冬期間の工事ができませんので、早めの申し込みをお願いします。

●総務省 地デジコールセンター ☎0570(07)0101

社長！労働保険の加入手続きはお済みですか

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。正社員、パート、アルバイトなどの雇用形態に関わらず、一人でも労働者を雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。詳しくは、下記または最寄りの労働基準監督署、ハローワークへご相談ください。  
●福島労働局総務部労働保険徴収室 ☎024(536)4607

毎週火曜日、午後7時まで窓口業務の時間を延長しています

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎週火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。  
●総務課 行政管理係 ☎(62)2111

善意をありがとうございます



前後公町長に寄付金を手渡す渡部一男実行委員長(右)



土屋教育長にDVDを手渡す齋藤さん(右)

- 野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金として 二瓶盛一さん(福島市) 50,000円

年 金

11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です!!

年金記録や将来の年金見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページ(<http://www.nenkin.go.jp>)でご確認いただくか、下記にお問い合わせください。  
●会津若松年金事務所 ☎(27)5321

消 防

「本当に必要ですか？」救急車適正利用キャンペーン

猪苗代消防署では、平成26年10月1日から平成27年3月31日まで、「本当に必要ですか？」をスローガンに救急車適正利用キャンペーンを実施しております。ここ数年、町内での救急車出動件数は増加傾向にあります。救急車で搬送される方のうち、約半数は軽症(入院を必要としない患者)です。このままでは、1分1秒を争う深刻な状態の患者さんを搬送できなくなります。町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。  
●猪苗代消防署 ☎(62)4433

プライバシー保護のため、掲載分の消息欄は削除しました。ご了承ください。

町の人口

26年10月1日現在の現住人口	
人 口	15,006人
世帯数	5,047戸
出生 12人	転入 23人
死亡 9人	転出 31人

- 国民健康保険税 5期分
- 介護保険料 5期分
- 後期高齢者医療保険料 4期分
- 下水道使用料 11月分

今月の献血  
11月18日(火)

午前9時30分から正午まで ●猪苗代警察署

午後1時30分から午後5時00分まで ●リオンドール猪苗代店



▼広報担当になる前は、チヨイ役で時々紙面に登場していた私。顔の露出こそめつたになかったものの、相談員やレポーターなど、いろいろな役をいただきました。担当になってからは久しく登場していませんでしたが、今月号に載っています。お時間があれば探してみてください。▼ところで、最近、町内においても高齢者を狙ったなりすまし詐欺が増えているようです。被害にあわないよう、怪しい電話などがあった場合には、すぐに警察や家族などに相談しましょう。(矢森)

編集後記



# みんなの美術館

11月は猪苗代小学校のお友達の作品です

*Our Museum*



## 「ハウセンカ」

大きいハウセンカに登り、手を振っているところを描きました。周りは手に絵具を塗ってスタンプしました。ピンクと白の2色を使ったハウセンカの花が、特に気に入っています。



渡部 だん 暖さん (3年)



高橋 りん 凜さん (5年)

## 「コスモス坂からの風景」

校門から校舎へと向かう「コスモス坂」からの風景を描きました。同じ色のコスモスが隣り合わせにならないように、色使いを工夫しました。紅葉し始めた磐梯山の色もうまく表現することができました。



## 食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No. 209

### 長いも入りかに玉 (メタボ予防メニュー)



#### 【材料】4人分

かに缶 120㌔・卵 3個・長いも 80㌔・長ネギ 1/4本・しいたけ 4個・ニンジン 6㌔・ホウレン草 1/2束・サラダ油 小さじ1/2・A {水 200cc・中華スープの素 小さじ1・こしょう 少々}

#### 【作り方】

- ① 長ネギは粗くみじん切りに、しいたけは薄切りにする。角切りにしたニンジンはさっとゆでしておく。
- ② サラダ油を熱したフライパンで①を炒め、かに缶、Aを加えて中火で煮る。煮立ったら、たたいた長いもと溶き卵を加える。
- ③ 卵に火が通ったら、ゆでたホウレン草を敷いた皿に盛って出来上がり。

#### 【一人当たりの栄養量】

エネルギー 109kcal、塩分 0.8㌔

#### ■一口メモ■

主菜に野菜やきのこ類を加えることでボリュームが出て、たんぱく質食品の食べ過ぎを防ぎ、メタボ予防につながります。